

【青森市教育委員会】

ネットワーク整備計画（案）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校数と総学校数に占める割合	4 校※ (6.6%)	4 校※ (6.6%)	4 校※ (6.6%)	4 校※ (6.6%)	4 校※ (6.6%)
アセスメントの実施有無	無	無	無	無	無

※十分なネットワーク速度が確保できている学校はすべて小規模校

（ネットワーク整備の実績）

現在、1 人 1 台端末が接続されている学習系ネットワークは、各学校からベストエフォート回線を経由しデータセンターに集約され、インターネットに接続している。

1 人 1 台端末導入時には、各学校からデータセンターまでの回線の帯域を 100Mbps から 1 Gbps に高速化し、データセンターからインターネットへ接続する回線数を 1 回線から 5 回線に増やすことで通信ネットワークの改善を行った。

（アセスメントにより明らかとなった課題）

令和 4 年度に行われた「学習者用デジタル教科書のクラウド配信等の設計に関する検証事業」におけるアセスメントにおいて、青森市全体での一斉使用時においては、データセンターよりインターネット側がボトルネックになることがわかった。

（課題解決の方法・予定）

青森市においては国が示す推奨帯域を満たす状態にはなっていないものの、現在のところ学校から通信環境に関する課題は寄せられていないことから、国が示す推奨帯域の確保にあたっては、効率的に学校におけるネットワーク環境の整備を行うため、校務系・学習系ネットワークの統合や校務支援システムのクラウド化などを内容とした、次世代校務 DX の環境整備と併せて検討を行っていく。